

# 交流のひろば

情報をお寄せください。市役所広報広聴課 890-6642へ。

## 全国大会でも頑張りたい



県マンドリンフェスで知事賞  
吉川 雪子さん(17)  
上小出町三丁目

先月八日に行われた「第三十四回県マンドリンフェスティバル」で、前女高ギターマンドリン部が最優秀となる知事賞に輝いた。同部の部長を務める。「三十二人の部員全員で『パストラル・ファンタジー』とい

う曲を演奏したんです。少し難しい曲にチャレンジしたのでミスもなく完璧に近い出来でした。十六回目の県大会最優秀賞をいただくことができ本当に良かったです」審査員の講評では「一人ひとりが音を大切にしていること」「音の強弱が付いていること」「みんなが楽しそうに弾いていること」が高く評価された。「県代表として、七月に大阪市で開かれる全国大会へ出場します。練習は授業前に一時間、昼休みに三十分、放課後に三時間。全国大会でもこの成果を発揮し優秀賞以上を狙いたいな」

現在二年生。ギターを担当しているが、初めて弾いたのは高校で入部してからのこと。「母がピアノ教師をしているので、小さいころから習っていました。小学生からバイオリンもやっていたのですが、高校の部活紹介でギターとマンドリンのハーモニーを聞き、新鮮に感じました。最初の基礎練習はつまらなかつたけど、曲が弾けるようになると楽しくて。家でも練習していますね」四月からは新入部員の指導にも忙しくなるだろう。春風に乗って、新しい弦楽器の音が加わるまであとひと月だ。

## 野鳥を観察し

### 自然環境を知る

広瀬町二丁目・笛木裕二



一月十八日に嶺公園で開催された野鳥観察会。「身近な野鳥を観察してみよう」というテーマで、楽しく観察を行いました。当日は天候に恵まれ、梅も開花した絶好の観察日和。上空で風に乗るトビやノスリをはじめ、

大堤沼では色鮮やかなコガモや愛くるしいカルガモが、また樹林や草地ではジヨウビタキやツグミ、コゲラが姿を見せ、参加者を喜ばせました。約三時間で三十五種類の鳥を確認。種類の多さに驚きました。

近年、野鳥は生息地や営巣地の環境変化のため数が減少している。環境を評価する物差しであるともいわれています。今回の観察会では、ただ鳥の名前や生態を学んだだけでなく、わたしたちが住む前橋の環境を鳥の目を通して確認することもできました。市民が身近な自然環境を知る、良い機会になったと思います。

## まちのニュース



大利根町

### 万々に備え 救命を学ぶ



二月二十日、大利根町公民館で家庭・地域の防火・防災のための教室が開かれ、五十人が参加しました。毎年この時期に消防署員を講師に招いて開催しており、今年は応急手当ての講習を行いました。

参加者は、使い慣れない三角きんに四苦八苦しながら、折りたたんだり、けがを想定してお互いに体に巻き合ったり。最初はとまどいがちだった人も繰り返し練習で、スムーズにできるようになりました。

坂井徳治自治会長は、「いざというとき、みんなが迅速に対応できるように、この講習を生かしたいですね」と話していました。